

分野	科目名	単位/時間数	時期	担当教員
専門基礎	薬理学	1単位30時間	1年後期	非常勤講師

### 授業のねらい

薬物は疾病の治療、診断、予防に用いられる化学物質であり、薬理学は、薬物と生体の相互作用の結果生じる現象を明らかにする学問である。

1.薬物の種類と基本的分類、法的規制を理解する。  
 2.総論:薬理学の基礎知識-羽悪物の作用機序と体内動態を理解し、薬物が有益な薬理作用をあらわす

一方で、有害な副作用(有害事象)を生じる基本的しくみを理解する。

3.各論:各器官の疾患とその治療に使われる薬物の薬理作用と副作用を理解する。

### 授業計画

第1回	総論(1) 薬とは ・薬の歴史 ・薬の種類 ・分類と法律 ・薬物療法における看護師の役割
第2回	総論(2) 薬理学: ・薬が作用するしくみ(薬力学) ・薬の体内挙動(薬物動態学)
第3回	総論(3) 薬効に影響する因子:薬液量、薬物相互作用、個人差(年齢・性・遺伝子)、 薬物の副作用 ・薬物耐性など
第4回	抗感染症薬・消毒薬
第5回	末梢神経系に作用する薬物
第6回	中枢神経系に作用する薬物 - 1
第7回	中枢神経系に作用する薬物 - 2
第8回	循環器系 - 心臓・血管系に作用する薬物 -1
第9回	循環器系 - 心臓・血管系に作用する薬物 -2
第10回	呼吸器・消化器・生殖器系に作用する薬物
第11回	物質代謝に作用する薬物 -1
第12回	物質代謝に作用する薬物 -2
第13回	抗アレルギー薬・抗炎症薬
第14回	抗がん薬・免疫治療薬
第15回	試験と解説

授業方法 講義

教科書 系統看護学講座 専門基礎分野「薬理学」 医学書院

評価方法 筆記試験と不定期に行うミニテスト

分野	科目名	単位/時間数	時期	担当教員
専門基礎	臨床薬理	1単位15時間	2年前期	深川市立病院 薬剤師

### 授業のねらい

グループワークによる研究によって、臨床現場における薬物の使用方法について理解を深める

### 授業計画

第1回	グループワークテーマ発表 グループワーク研究	
第2回	臨床における薬剤の基礎知識	その グループワーク研究
第3回	臨床における薬剤の基礎知識	その:グループワーク研究
第4回	臨床における薬剤の基礎知識	その:グループワーク研究
第5回	臨床における薬剤の基礎知識	その:グループワーク研究
第6回	臨床における薬剤の基礎知識	その!グループワーク研究
第7回	グループワーク研究研究発表	
第8回	1時間	グループワーク研究研究発表

授業方法 講義・グループワーク

教科書 指定しない

評価方法 発表およびレポート

分野	科目名	単位/時間数	時期	担当教員
専門基礎	病理学総論	1単位30時間	1年後期	深川市立病院 医師

### 授業のねらい

疾病によって人体がうける構造と機能の変化を学ぶ

### 授業計画

- 第1回 病理学とは①
- 第2回 病理学とは②
- 第3回 病理学とは③
- 第4回 循環障害①
- 第5回 循環障害②
- 第6回 炎症と免疫、移植と再生医療①
- 第7回 炎症と免疫、移植と再生医療②
- 第8回 感染症①
- 第9回 感染症②
- 第10回 代謝障害
- 第11回 老化と死
- 第12回 先天異常と遺伝子異常
- 第13回 腫瘍①
- 第14回 腫瘍② 耳の疾患
- 第15回 試験・まとめ

### 授業方法

講義

### 教科書

系統看護学講座 専門基礎分野 「病理学」 医学書院  
 系統看護学講座 専門基礎分野 「病態生理学」 医学書院

### 評価方法

筆記試験

分野	科目名	単位/時間数	時期	担当教員
専門基礎	疾病と治療 I	1単位30時間	1年後期	深川市立病院 医師

### 授業のねらい

呼吸器系・循環器系の疾病の病態生理、診断・治療の全般について理解する

### 授業計画

第1回		呼吸器疾患に伴う症状とその病態生理、検査と治療・処置
第2回		感染症
第3回		間質性肺疾患
第4回		気道疾患
第5回		肺循環疾患・呼吸不全・呼吸調節に関する疾患
第6回		肺腫瘍
第7回		肺・肺血管の形成異常、胸膜・縦隔・横隔膜の疾患、肺移植、胸部外傷
第8回	1時間	筆記試験
第9回		循環器疾患に伴う症状とその病態生理、検査と治療
第10回		虚血性心疾患
第11回		心不全
第12回		血圧異常
第13回		不整脈
第14回		弁膜症、心筋疾患、肺性心、先天性心疾患
第15回		動脈系疾患、静脈系疾患、リンパ系疾患
第16回	1時間	筆記試験

授業方法 講義

教科書 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 「呼吸器」 医学書院  
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 「循環器」 医学書院

評価方法 筆記試験 2回の試験の平均点で評価する

分野	科目名	単位/時間数	時期	担当教員
専門基礎	疾病と治療Ⅱ	1単位30時間	1年後期	深川市立病院 医師

### 授業のねらい

消化器系・腎泌尿器系の疾病の病態生理、診断・治療の全般について理解する

### 授業計画

- 第1回 消化器疾患に伴う症状・徴候とその病態生理、検査と治療
- 第2回 食道・胃・十二指腸疾患
- 第3回 腸および腹膜疾患①
- 第4回 腸および腹膜疾患②
- 第5回 肝臓・胆嚢の疾患①
- 第6回 肝臓・胆嚢の疾患②
- 第7回 肝臓・胆嚢の疾患③
- 第8回 肝臓・胆嚢の疾患④
- 第9回 膵臓の疾患、急性腹症、腹部外傷
- 第10回 まとめ・筆記試験
- 第11回 腎・泌尿器疾患に伴う症状とその病態生理、検査と治療・処置
- 第12回 腎不全と急性腎障害・慢性腎臓病、ネフローゼ症候群、糸球体腎炎
- 第13回 全身性疾患による腎障害、尿細管間質性腎炎、腎血管性病変、尿細管機能異常  
尿路・性器の感染症、尿路の通過障害と機能障害、尿路結石症
- 第14回 尿路・性器の腫瘍、発生・発育の異常、男性不妊症、男性性機能障害
- 第15回 まとめ・筆記試験

授業方法 講義

教科書 系統学講座 専門分野Ⅱ 「消化器」 医学書院  
系統学講座 専門分野Ⅱ 「腎・泌尿器」 医学書院

評価方法 筆記試験 2回の試験の平均点で評価する

分野	科目名	単位/時間数	時期	担当教員
専門基礎	疾病と治療Ⅲ	1単位30時間	2年前期	深川市立病院 医師

### 授業のねらい

免疫・血液・内分泌系の疾病の病態生理、診断・治療の全般について理解する

### 授業計画

第1回		膠原病(自己免疫疾患とその機序、症状とその病態生理)
第2回		膠原病(関節リウマチ・全身性エリトマトーデス・シェーグレン症候群)
第3回		感染症・アレルギー
第4回		血液疾患で見られる症候とその病態生理、検査
第5回		赤血球・白血球の異常
第6回		造血器腫瘍
第7回		出血性疾患
第8回	1時間	筆記試験
第9回		内分泌・代謝疾患で見られる症状とその病態生理、検査
第10回		内分泌疾患①
第11回		内分泌疾患②
第12回		内分泌疾患③
第13回		代謝疾患①
第14回		代謝疾患②
第15回		代謝疾患③
第16回	1時間	筆記試験

授業方法 講義

教科書 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 「アレルギー・膠原病・感染症」 医学書院  
 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 「血液・造血器」 医学書院  
 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 「内分泌・代謝」 医学書院

評価方法 筆記試験 2回の試験の平均点で評価する

分野	科目名	単位/時間数	時期	担当教員
専門基礎	疾病と治療Ⅳ	1単位30時間	2年後期	深川市立病院 医師

### 授業のねらい

脳神経系・運動器系・女性生殖器系の疾病の病態生理、診断・治療の全般について理解する

### 授業計画

第1回		運動器系疾患の症状とその病態生理、診断・検査と治療・処置
第2回		骨折、脱臼、捻挫および打撲
第3回		神経の損傷、筋・腱・靭帯などの損傷、骨・関節の炎症性疾患
第4回		骨腫瘍および軟部腫瘍、筋および腱の疾患、神経の疾患
第5回		上肢・下肢および上肢・下肢帯の疾患、脊椎の疾患、運動器不安定症
第6回	1時間	筆記試験
第7回		女性生殖器疾患の診察・検査と治療・処置
第8回		子宮・卵巣の疾患
第9回		乳房の疾患と診察・検査と治療・処置
第10回		脳神経系障害に伴う症状とその病態生理、検査・診断と治療・処置
第11回		脳疾患①
第12回		脳疾患②
第13回		脳疾患③
第14回		脊髄疾患、末梢神経障害、脱髄・変性疾患
第15回		脳・神経系の感染症、中毒、てんかん、認知症、内科疾患に伴う神経疾患
第16回	1時間	筆記試験

### 授業方法

講義

### 教科書

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 「運動器」 医学書院  
 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 「脳・神経」 医学書院  
 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 「女性生殖器」 医学書院

### 評価方法

筆記試験 2回の試験の平均点で評価する

分野	科目名	単位/時間数	時期	担当教員
専門基礎	疾病と治療 V	1単位15時間	1年後期	深川市立病院 医師

#### 授業のねらい

皮膚・眼・歯の疾病の病態生理、診断・治療の全般について理解する

#### 授業計画

第1回 眼科領域でみられる主な症状とその病態生理、検査と治療・処置

第2回 機能の障害、部位別の疾患

第3回 外傷、全身疾患との関連

第4回 歯・口腔疾患に伴う障害の症状と病態生理、検査と治療・処置

第5回 歯の異常と疾患、歯周組織の疾患、齲蝕に続発する疾患、口腔領域の悪性腫瘍

第6回 表在性皮膚疾患

第7回 物理・化学的皮膚障害、腫瘍および色素異常症、感染症

第8回 1時間 筆記試験

授業方法 講義

教科書 系統看護学講座 専門分野「皮膚」医学書院  
 系統看護学講座 専門分野「眼」医学書院  
 系統看護学講座 専門分野「歯・口腔」医学書院

評価方法 筆記試験 皮膚30% 眼40% 歯30%とし、その合計点で評価する



分野	科目名	単位/時間数	時期	担当教員
専門基礎	微生物学	1単位30時間	1年前期	深川市立病院 医師 認定看護師

### 授業のねらい

感染の原因となる微生物や感染防御に関わる知識を学ぶ

### 授業計画

- 第1回 微生物と細菌の性質
- 第2回 培養環境と栄養・真菌の性質
- 第3回 感染と防御
- 第4回 感染に対する生体防御機構
- 第5回 感染源・感染経路
- 第6回 滅菌と消毒 感染症の検査と診断
- 第7回 ワクチン・グラム陽性菌
- 第8回 グラム陰性菌
- 第9回 結核菌・嫌気性菌
- 第10回 スピロヘーター・マイコプラズマ・リケッチア・真菌
- 第11回 ウイルス1
- 第12回 ウイルス2
- 第13回 感染管理の基礎①
- 第14回 感染管理の基礎②
- 第15回 試験・まとめ

授業方法 講義

教科書 系統看護学講座 専門基礎分野「微生物学」医学書院

評価方法 筆記試験

分野	科目名	単位/時間数	時期	担当教員
専門基礎	看護につながる症候論	1単位15時間	1年後期	政岡 宮子

## 授業のねらい

解剖生理、病理・病態生理学、疾病の学習を活用しながら、患者の身体で何が起こっていて、それによりどんな影響を及ぼしているのか、その状態が継続すると身体にどんな変化が起こるのかを学習することで、症状に対する根拠ある看護の理解につなげる  
また、協同学習・TBL学習をすることで、自ら考え学ぶ姿勢や疾病理解の学習方法の習得を目指す

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション(TBL学習の方法、評価について)  
看護において、解剖生理、病態生理を学習する意義
- 第2回 心臓の循環障害①(個人テスト、チームテスト、ミニ講義)
- 第3回 心臓の循環障害②(事例を基にした病態関連図作成)
- 第4回 心臓の循環障害③(病態関連図のチーム発表)
- 第5回 肺の悪性腫瘍①(個人テスト、チームテスト、ミニ講義)
- 第6回 肺の悪性腫瘍②(事例を基にした病態関連図作成)
- 第7回 消化器系の炎症①(個人テスト、チームテスト、ミニ講義)
- 第8回 消化器系の炎症②(事例を基にした病態関連図作成)

授業方法 協同学習・TBL

教科書 解剖生理・病態生理学、その他はその都度連絡

評価方法 小テスト、筆記試験